

平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	自動車と家庭・業務の省CO2・省エネルギー管理の一体的推進		担当部局	自動車局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度		担当課室	環境政策課		課長 江角直樹		
会計区分	一般会計		施策名	2-5快適な道路環境等を創造する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)			関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	情報通信技術を活用して自動車のエネルギー消費と家庭・業務のエネルギー消費を一体的に管理する省エネシステムの開発等を支援することで、EV等(電気自動車、プラグインハイブリッド自動車、超小型モビリティ)の普及や自動車と家庭・業務の合理的な省CO2・省エネ対策を一体的に推進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	家庭・業務部門との連携による自動車部門のエネルギー管理技術の分野において、特に実現性・効果に優れ、先導性の高い開発・検証事業を外部有識者により評価・選定の上、支援する。 補助率: 1 / 3							
実施方法	直接実施	業務委託等	補助	貸付	その他			
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	-	-	120	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	-	-	-	-	120	
	執行額	-	-	-	-			
執行率(%)	-	-	-	-				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (29年度)
	乗用車における高度エコドライブ支援機器の搭載車種数		成果実績	%	-	-	-	全体の15%
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	補助件数		活動実績 (当初見込み)		-	-	-	-
					-	-	(-)	(-)
単位当たりコスト	(円 /)		算出根拠					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	-	0.15					
	職員旅費	-	0.08					
	委員等旅費	-	0.20					
	自動車省二酸化炭素・省エネルギー管理対策事業費補助金	-	119.43					
計	-	120						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	EV等の普及や自動車と家庭・業務の合理的な省CO2・省エネ対策を一体的に推進する省エネシステムの開発等を支援することは、国として取り組む検討内容として適当である。		
予算監視・効率化チームの所見			
	-	持続可能な低炭素・循環型社会の構築及び成長戦略の推進の観点から優先度の高い事業であり、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			